

■中学生 重要・頻出単元の理解

★教室により設置コースが異なります。講習総時間は全教室同じですが、回数が異なる場合があります。

中1・中2 発展コース・標準コース(一斉指導)

■授業：数英120分×4回+国理社150分×3回+宿題サポート150分×1回

+S模試+S模試直し(自己採点+テスト直し：150分)

■内容：この時期に取り組むべき重要単元を精選し、問題にどう取り組めばよいか、何をどこまで覚えればよいかを徹底して指導します。各学年とも1月上旬のS模試で自己ベストを目指します。

学年	授業	英	数	国	理	社 (教室で①～④より3 単元選択します)
中1	①	一般動詞(3人称・単数)	方程式(1)	説明的文章の読解	身のまわりの物質(1)	世界地理(アジア州・ヨーロッパ州)
	②	代名詞	方程式(2)	古典の基礎	身のまわりの物質(2)	世界地理(アフリカ州・北アメリカ州)
	③	現在進行形	比例・反比例(1)	小説文の読解	身のまわりの物質(3)	歴史(古代～奈良時代)
	④	一般動詞の過去形	比例・反比例(2)			歴史(平安時代)
中2	①	助動詞	一次関数(1)	説明的文章の読解	化学変化(1)	日本地理(日本の地域の特徴)
	②	いろいろな文型	一次関数(2)	古典	化学変化(2)	日本地理(九州～近畿)
	③	不定詞	中1の図形	小説文の読解	化学変化(3)	歴史(世界の動きと全国統一)
	④	比較	中2の図形			歴史(江戸幕府の成立と鎖国)

中3 発展コース・標準コース(一斉指導)

■授業：数英210分×4回+演習360分×1回+理社120分×3回+演習240分×1回

+県模試+県模試直し(自己採点+テスト直し：150分)

■内容：ここから入試に向けた実戦演習が始まります。志望校合格に向け本気で学習に臨む姿勢を身につけ、入試における頻出単元・重要単元を中心に実践力を磨いていきます。志望校合格に向けての重要な指標である1月上旬の県模試で自己ベストを目指します。

学年	授業	英	数	国	理	社
中3	①	現在完了	一次関数	説明的文章の読解	生物総合	地理総合
	②	関係代名詞	二次関数	小説文の読解	化学総合	歴史(近現代)
	③	仮定法	相似な図形	古典	地学総合	公民(現代社会・憲法)
	④	いろいろな不定詞	円周角	読解問題演習	物理総合	公民(選挙・地方自治)
	⑤	単語	資料の活用、確率	文法		
演習						

中1～中3:中高一貫校/少人数個別(個別指導)

■授業：数英：各80分×3回

*県模試(県模試受験が必須で無いクラスもあります。)

■内容：atama+を使って各自の苦手分野の克服をはかります。各自の弱点克服に最適なコースです。各学年とも1月上旬に受験する県模試で自己ベストを目指します。

- 授業：英数理社から選択、1科目各80分×4回 ＊模試＋模試直し（自己採点＋テスト直し：150分）
- 内容：中1・2は当該学年の重要単元の理解のための演習
中3は入試頻出単元の理解のための演習

明修塾51年の指導ノウハウを詰め込んだ 新しい個別指導ブランド

明修塾の個別指導塾 マナアカ マナアカデミア

授業内容

「フォレストステップ」という教材（通常授業ではフォレスタを使用）を用いて、『何ができていないかをはっきりさせる。』そして『分からないところを分かるようにする。』ことで、**個々の苦手分野にピンポイントで取り組み、弱点を克服し、入試に向けて得点力UPを図っていきます。**



授業の流れ

各単元の「レベルチェックテスト」を受ける。
(10分程度)

⇒何ができて、何ができていないかをはっきりさせる。

「レベルチェックテスト」で間違えた問題を「単元学習」で演習することにより弱点を克服する。(20分程度)

⇒動画視聴、問題演習を通じて分からないところを分かるようにする。

次の単元の学習へ



- 対象：「少人数個別」以外のコース
- 時間：150分（自己採点＋テスト直し）
- 内容：テストを受ける目的は、自分の弱点をハッキリとさせ、出来ていない箇所を修正改善し、テストを受ける前の状態よりも、さらに学力をアップしていくことです。従って、テストを受けるだけでは意味がありません。テスト直しを良い勉強機会ととらえ、真剣に取り組めるかがポイントになってきます。県模試受験後、翌日に県模試直しに取り組みます。150分間、じっくりと時間をかけて、間違えた箇所の直しをしていきます。
※ 県模試直しのみ受講することはできません。